



## 2021年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年8月7日

上場会社名 JALCOホールディングス株式会社  
 コード番号 6625 URL <http://www.jalco-hd.com/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 田辺 順一

問合せ先責任者 (役職名) 管理本部長 (氏名) 松島 正道

TEL 050-5536-9824

四半期報告書提出予定日 2020年8月7日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年3月期第1四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	468	23.4	274	17.4	166	7.9	139	11.7
2020年3月期第1四半期	379	38.5	233	57.0	154	66.9	124	36.5

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 129百万円 (8.6%) 2020年3月期第1四半期 119百万円 (23.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	1.62	1.52
2020年3月期第1四半期	1.46	1.33

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第1四半期	28,528	9,826	34.1	109.67
2020年3月期	27,684	9,211	32.9	106.46

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 9,740百万円 2020年3月期 9,118百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		0.00		0.00	0.00
2021年3月期					
2021年3月期(予想)		0.00		2.00	2.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

### 3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	984	19.4	561	16.7	377	25.6	331	28.1	3.86
通期	2,037	18.1	1,255	17.3	890	45.0	778	37.6	9.08

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期1Q	90,270,318 株	2020年3月期	86,598,018 株
期末自己株式数	2021年3月期1Q	1,456,448 株	2020年3月期	944,748 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期1Q	85,820,331 株	2020年3月期1Q	85,521,890 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている事業見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料P3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	9
(重要な後発事象)	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における当社グループの業績は、前連結会計年度の3月に取得した1物件及び当第1四半期連結累計期間に取得した2物件による収益不動産の増加に伴い売上高4億68百万円(前年同期比23.4%増)、営業利益2億74百万円(前年同期比17.4%増)、経常利益1億66百万円(前年同期比7.9%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益1億39百万円(前年同期比11.7%増)となり、いずれも前年同期比を上回る結果となりました。

新型コロナウイルス感染症の影響につきましては、緊急事態宣言の解除後も、経済活動の回復に向けた動きはあるものの、先行きが不透明な状況が続いていますが、当社事業に対する影響は今のところないと考えております。

報告セグメントの業績は次のとおりでございます。

#### 〈貸金事業〉

当事業部門におきましては、収益性及び担保価値等を十二分に吟味し、回収可能性等を慎重に検討した上で取り組んでおります。貸付期間については、1年以内の短期の貸付を中心に行っているため、期中における貸付金の返済に伴い営業貸付金が大きく減少することがあります。

当第1四半期連結累計期間において営業貸付金は、新規貸付9億70百万円、回収17億10百万円により22億65百万円(前期末比24.6%減)まで減少しました。営業貸付金の減少に伴い、当事業部門における売上高は、59百万円(前年同期比28.4%減)、セグメント利益は39百万円(前年同期比34.2%減)という結果となりました。

第2四半期以降におきましては、収益性及び担保価値等が十二分に見込める貸付先における資金需要が旺盛にあり、ソーシャルレンディング事業を絡めて、第二次中期経営計画の計画値まで営業貸付金残高を積み増していく所存でございます。

#### 〈不動産賃貸業〉

当事業部門におきましては、当第1四半期連結累計期間に宮城県及び山口県の商業不動産(土地)を取得し、収益不動産の保有残高は233億57百万円(前期末比5.1%増)となりました。前連結会計年度の2020年3月に取得した1物件も寄与し、当第1四半期連結累計期間において、売上高は4億9百万円(前年同期比37.9%増)、セグメント利益は1億51百万円(前年同期比42.2%増)となりました。

当社としては引き続き、長期・安定的な収益貢献が見込める案件については積極的に購入し、第二次中期経営計画の計画値まで資産残高を積み増していく所存でございます。

当社の収益不動産については、収益性の観点から購入依頼のご要望も多いことから、保有資産残高、売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益を考慮しながら、将来的には収益不動産の入れ替えも図ってまいります。

また、物流施設用不動産等の開発案件についてもほぼスケジュール通り推移しており、仕掛販売用不動産874百万円は、今期もしくは来期にかけて売上に大きく貢献するものと考えております。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

当第1四半期連結会計期間末の流動資産は、前連結会計年度末と比較して2億39百万円減少し、45億28百万円となりました。これは主に、営業貸付金の回収により7億40百万円減少し、一方で現金及び預金が3億70百万円、未収還付法人税等が1億37百万円増加したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末と比較して10億84百万円増加し239億93百万円となりました。これは主に、宮城県大崎市、山口県下関市の商業施設向けの賃貸用不動産が11億84百万円増加したことなどによります。

以上により、当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比較して8億44百万円増加し285億28百万円となりました。

#### (負債)

当第1四半期連結会計期間末の流動負債は、前連結会計年度末と比較して3億47百万円減少し28億53百万円となりました。これは主に、短期借入金が返済により5億80百万円減少し、1年以内返済予定の長期借入金が1億13百万円及びソーシャルレンディングにおける匿名組合預り金が38百万円増加したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末と比較して5億76百万円増加し158億47百万円となりました。これは主に、新規の収益

不動産の購入に伴い新規借入で長期借入金が増加し5億12百万円、新規賃貸借契約により長期預り保証金が増加し63百万円増加したことなどによります。

以上により、当第1四半期連結会計期間末の負債残高は、前連結会計年度末と比較して2億28百万円増加し187億1百万円となりました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末と比較して6億15百万円増加し98億26百万円となりました。これは主に、自己株式の取得による自己株式97百万円の増加による純資産の減少があったものの、親会社株主に帰属する四半期純利益1億39百万円を計上し、かつ、新株予約権行使により資本金及び資本準備金がそれぞれ2億94百万円増加したことなどによります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

配当の状況に関しましては、当社の安定収益基盤が持続・成長する蓋然性が高まってきており、安定成長が継続することで利益配分の持続と成長が可能であると判断し、2021年3月期において復配を予定しております。

通期連結業績予想に関しましては、2020年5月8日発表「2020年3月期決算短信」にて公表いたしました業績予想数値から変更はございません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	359,024	729,483
信託預金	150,199	146,231
営業貸付金	3,005,000	2,265,000
仕掛販売用不動産	864,389	874,389
未収入金	1,826	2,339
未収収益	3,458	13,342
未収消費税等	131,104	131,200
未収還付法人税等	178,384	315,783
その他	74,943	50,925
流動資産合計	4,768,330	4,528,695
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,148,965	2,135,151
信託建物(純額)	2,839,025	2,810,645
工具、器具及び備品(純額)	2,565	3,111
土地	11,909,880	13,093,878
信託土地	5,363,184	5,363,184
建設仮勘定	57,000	—
有形固定資産合計	22,320,621	23,405,970
無形固定資産		
ソフトウェア	22,085	18,941
電話加入権	284	284
無形固定資産合計	22,369	19,225
投資その他の資産		
投資有価証券	137,247	127,678
破産更生債権等	171,730	171,730
長期未収入金	86,059	85,197
差入保証金	24,266	24,070
長期前払費用	201,827	203,737
繰延税金資産	129,206	132,088
その他	73,335	80,835
貸倒引当金	△257,790	△256,928
投資その他の資産合計	565,883	568,409
固定資産合計	22,908,873	23,993,606
繰延資産		
株式交付費	6,994	5,995
繰延資産合計	6,994	5,995
資産合計	27,684,197	28,528,296

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
短期借入金	1,750,000	1,170,000
1年内返済予定の長期借入金	912,621	1,026,533
未払法人税等	95,094	35,911
前受金	112,016	102,846
信託前受金	18,921	18,921
匿名組合預り金	282,559	321,483
その他	29,869	178,002
流動負債合計	3,201,082	2,853,698
固定負債		
長期借入金	14,352,912	14,865,284
長期預り保証金	812,042	875,756
信託預り保証金	106,592	106,592
その他	263	227
固定負債合計	15,271,811	15,847,861
負債合計	18,472,894	18,701,560
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,361,261	4,656,165
資本剰余金	5,525,496	5,820,400
利益剰余金	△499,733	△360,708
自己株式	△199,004	△296,924
株主資本合計	9,188,019	9,818,933
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△69,254	△78,823
その他の包括利益累計額合計	△69,254	△78,823
新株予約権	92,537	86,625
純資産合計	9,211,303	9,826,736
負債純資産合計	27,684,197	28,528,296

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年6月30日)
売上高	379,472	468,453
売上原価	61,342	99,430
売上総利益	318,130	369,022
販売費及び一般管理費	84,317	94,419
営業利益	233,813	274,603
営業外収益		
受取配当金	7,748	4,181
受取賃貸料	1,604	1,604
貸倒引当金戻入額	2,530	861
その他	13	27
営業外収益合計	11,896	6,674
営業外費用		
支払利息	64,152	106,322
賃貸不動産経費	374	372
為替差損	2,649	883
借入手数料	22,828	5,822
株式交付費償却	999	999
営業外費用合計	91,004	114,398
経常利益	154,705	166,879
匿名組合損益分配前税金等調整前四半期純利益	154,705	166,879
匿名組合損益分配額	875	2,586
税金等調整前四半期純利益	153,830	164,292
法人税、住民税及び事業税	26,663	28,148
法人税等調整額	2,699	△2,881
法人税等合計	29,363	25,266
四半期純利益	124,466	139,025
親会社株主に帰属する四半期純利益	124,466	139,025



## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年6月30日)
四半期純利益	124,466	139,025
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△5,273	△9,568
その他の包括利益合計	△5,273	△9,568
四半期包括利益	119,193	129,456
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	119,193	129,456

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

第3回新株予約権の権利行使による新株発行に伴い、当第1四半期連結累計期間において資本金が294,904千円、資本準備金が294,904千円それぞれ増加し、当第1四半期連結会計期間末において資本金が4,656,165千円、資本剰余金が5,820,400千円となっております。

また、2019年8月9日開催の取締役会決議等に基づき、自己株式511,700株の取得を行っております。この結果、当第1四半期連結累計期間において、自己株式が97,919千円増加し、当第1四半期連結会計期間末において自己株式が296,924千円となっております。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## I 前第1四半期連結累計期間(自2019年4月1日 至2019年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	貸金事業	不動産 賃貸事業	計				
売上高							
外部顧客への 売上高	82,782	296,543	379,325	147	379,472	—	379,472
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	82,782	296,543	379,325	147	379,472	—	379,472
セグメント利益 又は損失(△)	60,036	106,461	166,498	△1,068	165,429	△10,724	154,705

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、電子部品のブランド使用料並びに中古遊技機売買サイトに係るシステムの減価償却費及び運営費であります。

2. セグメント利益又は損失の調整額△10,724千円は、内部取引消去額41,766千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△52,490千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

## II 当第1四半期連結累計期間(自2020年4月1日 至2020年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	貸金事業	不動産 賃貸事業	計				
売上高							
外部顧客への 売上高	59,232	409,037	468,269	183	468,453	—	468,453
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	59,232	409,037	468,269	183	468,453	—	468,453
セグメント利益 又は損失(△)	39,501	151,356	190,858	△1,046	189,812	△22,933	166,879

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、電子部品のブランド使用料並びに中古遊技機売買サイトに係るシステムの減価償却費及び運営費であります。

2. セグメント利益又は損失の調整額△22,933千円は、内部取引消去額43,783千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△66,716千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

(重要な後発事象)

(資本業務提携)

当社は、2020年7月1日開催の取締役会において株式会社SUNTAC（以下「SUNTAC」という）と資本業務提携契約を締結する決議をし、同日資本業務提携契約を締結しました。また、同日付でSUNTACの株式を取得しました。

1. 資本提携の具体的内容

- (1) 株式譲受価額：36百万円
- (2) 譲受株式数：3,600株（議決権比率36%）
- (3) その他：(株)SUNTACの経営計画の進捗状況を鑑みて、2020年10月1日から2020年12月31日の期間中に5,000株を追加取得できる権利を有しています。

2. 業務提携の具体的内容

- (1) SUNTACの顧客に対して当社が与信を付加して遊技台の周辺設備機器等を販売すること。
- (2) SUNTACの広い現場窓口（1,230店舗）からニーズを拾い上げて（ボトムアップ営業）、当社の貸金・不動産・M&Aというツールを背景に経営層に総合的な提案をする（トップダウン営業）こと。